

バスまつり 11年ぶりに復活！

7/16日
10:00～15:00

ロイズタウン駅周辺の賑わい創出を目的として、最新技術を活用した自動運転バスの実証運行および試乗体験を、6月30日から7月17日まで行います。

そして、実証運行に合わせて11年ぶりとなるバスまつりが7月16日にロイズタウン駅前広場にて開催され、レトロバス「MR430」のレストア車や北海道日本ハムファイターズ関連バスの展示、北欧の風道の駅とうべつにキッチンカー出店など様々なイベントが行われます。

自動運転バスを紹介します

今回使用される自動運転バス「ARMA」はフランスのNAVYA社製のEV（電気自動車）で、車体には亜麻の季節にあわせた亜麻の花やとべのすけのラッピングが施されています。

自動運転とは、カメラやセンサー、GPSの位置情報システムなどにより、周囲の状況を認知し、自動運転システムが予測・判断をして、ハンドルやアクセル、ブレーキの操作をするものです。

自動運転バス試乗体験

ロイズタウン駅⇄ロイズタウン工場を結ぶ自動運転バスの試乗体験ができます

期間：6月30日～7月17日
運行スケジュールは
ホームページをご覧ください



ARMA外装



「ARMA」の自動運転レベルは、0～5までの6段階に分けて定義されているうちの「レベル3」で、システムから運転の要請などがあったときには、すぐに運転手に対応をすることが必要なため、運転手と保安員が同乗します。

運行に関してのお願い

安全運行をしますが、低速での走行となることや急停車することもございます。ご了承ください。

ARMA諸元

自動運転レベル

レベル3 (条件付き自動運転)

寸法

全長×全幅×全高(mm) 4750×2110×2650

乗車定員

8人

稼働時間

9時間

走行距離

約100km

最高速度

18km/h

モーター出力

定格15kW/最大25kW

タイヤサイズ

215/60R17

バスまつりイベント概要

ロイズタウン駅前広場イベント

当別中学校・とうべつ学園
吹奏楽部 OB 演奏会

1回目 13:00～13:20

2回目 14:00～14:20

来場記念カード配布

来場記念カードを配布します

7月16～17日の2日間はふれバ乗車時に
カードを提示すると乗り放題です

子ども向け「なりきり運転手撮影会」

「MR430」のレストア車の運転席に乗車して
記念撮影ができます

交通クイズラリー

当別町やバスのクイズに答えると景品がもらえます

子ども向けミニゲームコーナー

ストラックアウト

スーパーボールすくい

3段玉入れ

「MR430」レストア車展示



1963年に旧旭川バスが導入、1978年
まで路線バスとして運行し、2022年に
旭川電気軌道によってレストアされたレ
トロバス「MR430」を展示します。



MR430車内



MR430運転席

北海道日本ハムファイターズ関連バス展示

北海道日本ハムファイターズのボールパークを活用した広域連携の取り組みにより、ファイターズ関連のバスを展示します



F ビレッジクルーザー



EVバス



チームバス

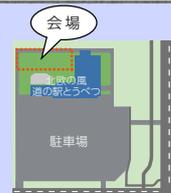
自動運転バスルート



道の駅キッチンカー

イベントにあわせて道の駅に
キッチンカーが出店します

販売時間
10:00～16:00



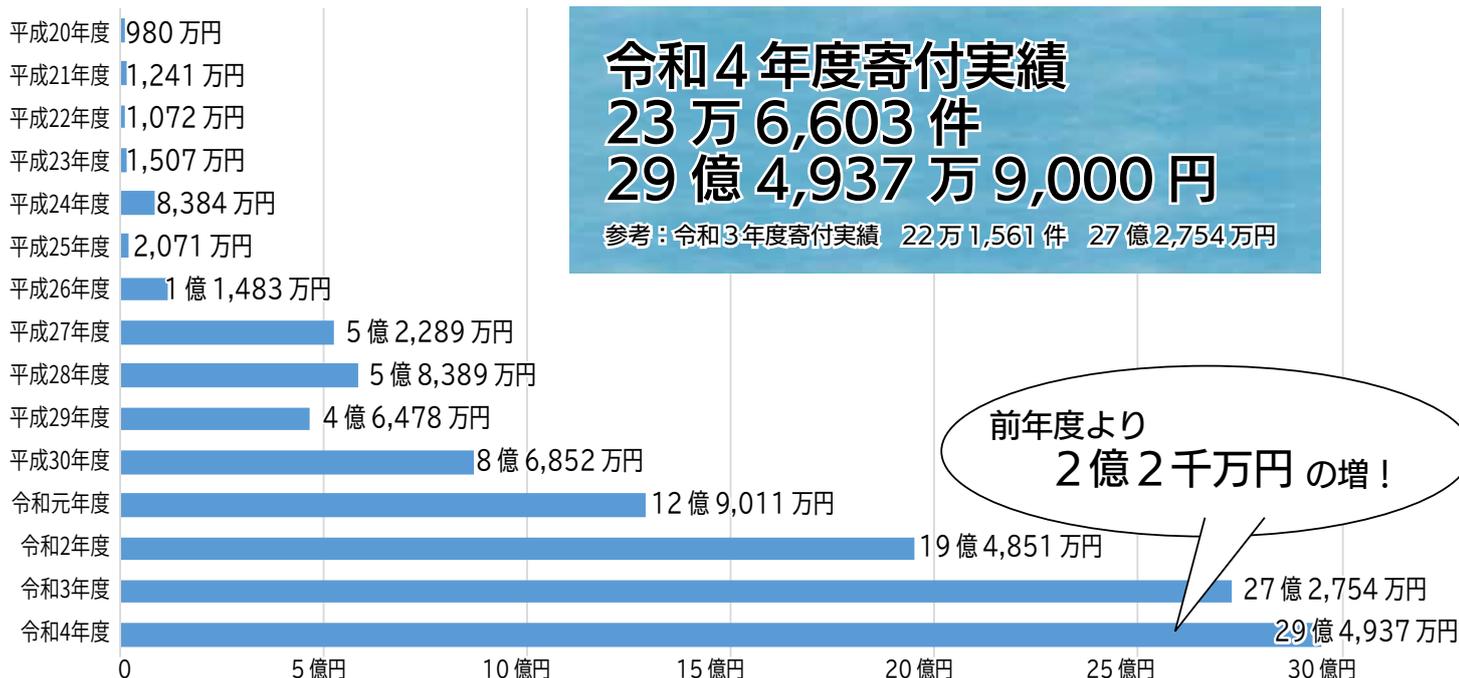
- イベントは、ロイズタウン駅前駐車場を会場とします。
- ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- なお、駅前駐車場は7月16日 0時より駐車できません。
- ご理解、ご協力をお願いします。
- 問合せ...事業推進課事業推進係 (23-3198).....

令和4年度 ふるさと納税寄付実績

当別町ではふるさと納税制度を活用して、町出身の方や町を応援したいという方から、心のこもったご寄付をいただき、様々なまちづくりに活用しています。令和4年度は昨年度から引き続きコロナ禍による巣ごもり需要に加え、ポータルサイト拡充などにより、過去最高の寄付金額となりました。今回は、令和4年度のふるさと納税額や寄付金の活用事業などを紹介します。

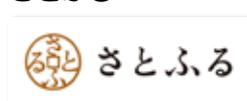
令和4年度の寄付金実績と今までの経過

ふるさと納税寄付実績推移



ふるさと納税の返礼品情報や申し込みは、下記のサイトからご覧ください。

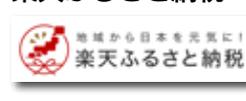
さとふる



ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



ANAのふるさと納税



ふるなび



ふるさと納税の情報は
こちらの特設サイト
からご覧ください



寄付金の主な活用事業（令和4年度）

まちづくり

新築住宅購入支援金事業 7,355万円

町外からの移住による人口増加や町民の定住促進を図るため、令和4年1月1日以降に当別町に新築住宅を購入された方へ「新築住宅購入支援金」を交付しています。

令和4年度は、87世帯に交付し、対象者261人のうち約8割となる213人が町外からの転入者でした。

多くの方が転入し、人口の社会増に繋がっています。

企業立地の促進 1,470万円

JR 札沼線新駅駅前広場 整備事業 1,000万円



町民生活

除排雪の推進 3,000万円

快適な町民生活、産業・経済活動や安心安全な道路交通を確保するため、冬期間において除排雪を実施したほか、当別町除排雪連絡協議会や除排雪受託者と連携を図りながら、効率よく効果的な排雪作業を実施しました。

この他、町民生活の分野では、

- ・公園の維持補修
- ・稲穂通防雪柵設置業務
- ・防災資機材等の備蓄などに活用しています。

教育・子育て

小中一貫教育推進事業 1,085万円

小中一貫教育をスタートさせて5年。全国学力テストにて全国平均を超え、近隣市町村でも札幌市を抜いてトップの成績となりました。先進性の高い教育で子どもたちの未来を広げています。

放課後児童対策事業 (子どもプレイハウス) 1,100万円

サービスの向上を図るため、令和4年4月1日から運営委託を行い、民間事業者の持つ運営ノウハウを活かした事業を実施しています。

ICTを活用した児童の入退室管理や保護者との連絡など、子どもと保護者が安心して利用できる施設の運営を行っています。

こども医療費の助成 732万円

0歳から小学校卒業までの通院費は初診料のみ、0歳から高校卒業までの入院費は無料とする子ども医療費の助成をしました。

この他、教育・子育て分野では、

- ・当別町一体型義務教育学校建設事業
- ・教育情報システム運用事業
- ・スクールバス運営事業などに活用しています。



合計
5億6,444万1,930円を
42事業で活用

※記載している事業費は、総事業費のうち「ふるさと納税寄付金分」のみの金額です。

ふるさと納税制度で町の財源が増え、町の発展のために積極的な事業展開を進めることができます。また、特産品を全国の人に届けることで、町のPRになるとともに町内に大きな経済効果が生まれています。

この制度は、町外在住の方が対象になりますので、町民の皆様には町外にお住まいのご親戚やご友人等に、当別町ふるさと納税をぜひご紹介ください。

■問合せ

セールス戦略課
ふるさとプロモーション係
(☎ 23 - 3042)